

清瀬 MOSHIBANA NOTE

もしバナ通信

2024

5-6
月号



天香具山は奈良県にあり、聖なる山といわれています。
この歌は、初夏の新緑に真っ白な衣が干されている情景を
歌ったもの。昔の人も現代の私たちも、晴れた夏空に洗濯
ものを干したとき、ばたばたと風にはためく衣類を
まぶしく見つめ、嬉しくなります。
白く、清く、輝くような
日々の営みの美しさです。

今日の歌

春過ぎて
夏来にけらし白妙の
衣ほすてふ天の香具山

持統天皇（新古今集）

もしバナ体験会のご案内

もしバナ体験会は、85年の歴史をもつ救世軍清瀬病院が共催する「もしバナゲーム」の体験イベントです。偶数月の第2水曜日に定期開催しています。

「もしバナゲーム」とは、もしもの時のことを考えてみるゲームです。年齢や性別を問わず、できるだけ多くの人に体験していただきたいと思います。詳しい説明は裏面をお読みください。

次回の開催
日時 2024年6月12日（水）
13時30分～15時30分 [13時開場]
場所 清瀬市竹丘 1-17-9
救世軍清瀬小隊 第2ホール

お申し込みは、おハガキまたは下記のメールアドレス宛に、氏名、年齢、性別、住所、電話番号を記入して送ってください。

代表 高橋

kiyose-moshibana@jpn.salvationarmy.org

新玉ねぎのポン酢かけ



管理栄養士の おすすめレシピ

材料
新玉ねぎ 1個
ポン酢 大さじ2
一味唐辛子 お好みで

- ①新たまねぎは皮をむいて、縦半分になり、横にざく切りにします。
- ②耐熱容器にふんわりラップをして600W約2分加熱します（大きさを時間で調整してください。）
- ③取り出したら熱いうちにポン酢をかけてお好みで一味唐辛子をかけてください。

★加熱することで硫化アリルと呼ばれる辛みが甘みへと変化し、胃粘膜保護に働きます。



救世軍清瀬病院の思い

救世軍清瀬病院は、ホスピス緩和ケア病棟だけではなく、広い意味で人生のエンドステージを過ごされる患者様のお世話をしています。患者様一人ひとりを大切にすることは、患者様の価値観、人生観など、一人ひとりの考えを大切にすることです。

ACP(人生会議)と「もしバナゲーム」

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)は人生会議と訳され、もしもの時のために自分の最期を見据え、自分が何を大切にしているのか、考えたり話したりしておこう、というものです。

「もしバナゲーム」は、より具体的にそのことを考える道具として作られたカードゲームです。清瀬もしバナ会では定期的に体験会をおこなっています。ぜひご参加ください。



清瀬もしバナ会の活動

清瀬もしバナ会は、当院ホスピス緩和ケア病棟に携わる看護師、医療相談員、管理栄養士、チャプレンから結成されたチームです。地域の方々にACP(アドバンス・ケア・プランニング)について知る機会、ともに学び、考える機会を提供することで地域貢献したい、そして当院をもっと身近に感じていただきたい、という願いから始まっています。

The Salvation Army Kiyose Hospital



救世軍清瀬病院



救世軍清瀬病院は、ホスピス緩和ケア病棟、医療療養病棟、介護医療院の3つの部署をもつ病院です。病気のこと、入院・療養のことなど、お困りごとがあれば、当院の医療相談員がご相談に応じます。

医療相談室 直通電話(平日の日中) **042-491-1412**